

# 事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名 環境体験事業	部名 教育委員会	課名 学校教育課	所属長名 森本寿文
基本事項	基本政策	03 ところ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち(教育・文化・スポーツ)	財務科目	会計	01 一般会計
	政策	01 人間力を培う教育環境の充実		款	10 教育費
	施策	01 基礎・基本教育の充実と質の高い学習の展開		項目	01 教育総務費
				目	03 教育指導費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度: 平成19年度	完了予定年度: 未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時	

事業の対象(誰に対して・何に対して) 市内小学校3年生(平成19年度2校、平成20年度5校、平成21年度全小学校で実施予定)	事業の目的(どういう状態にしたいのか) 豊かな自然や身近な地域社会の中での様々な体験活動を通して、自然に対する豊かな感受性や環境に対する関心等を培う。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
里山での手入れや生き物の観察、川での生き物の観察、田畑での稲や野菜の栽培など体験活動などを通して、自然の中で五感を使って自然と触れ合うことにより、命のつながり・命の大切さ、美しさに感動する豊かな心を育む。	
補助・単独: <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独	
<input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等「環境体験事業実施要綱」(県) <input type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等	
<input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合) 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務: )	
法令名・根拠条文:	
実施形態: <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他( )	
委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先: )	

## 総合計画・行動計画 施策シート

### 優先度

A  B  C

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている					
<input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。					
<input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業					
<input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項					
<input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課 意見			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円		530	1,444	1,665	1,558
	特定財源			265	665	788	779
	一般財源			265	779	877	779
	事業費(決算額) (A)			608	1,444	1,571	
	特定財源			304	665	772	
	一般財源			304	779	799	
一般職員所要人員 (B)	人		0.06	0.06	0.06		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円		475	475	475		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円		1,083	1,919	2,046		
受益者負担額 (E)	千円		0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%		0.0%	0.0%	0.0%		

【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	実施学級数	目標値	5	10	15
			実績値	5	10	15
	説明	実施した学級数	単価	217千円	192千円	136千円
			達成度	100%	100%	100%
(目標)	名称		目標値			
			実績値			
	説明		単価			
			達成度			
成果指標	名称	実施総時間数	目標値	100	250	400
			実績値	173	265	502
	説明	実施に要した時間	単価	6,260円	7,242円	4,076円
			達成度	100%	100%	100%
(目標)	名称		目標値			
			実績値			
	説明		単価			
			達成度			
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	4
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	<p>豊かな自然や身近な地域社会の中での様々な体験活動を通して、自然に対する豊かな感受性や環境に対する関心等を培う一翼を担っている。</p> <p>継続して実施することで、環境体験についての手順を確立してきている学校も多いが、それぞれの学校の体験活動が妥当なものなのかを再度検討する必要がある。この活動を、5年生の自然学校、中学2年生のトライやる・ウィークに繋ぎ、継続的な体験活動を体系化していくことが大切である。</p>				

【2次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	4
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	5
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	<p>自然学校推進事業と同様に、県教育委員会が力を入れている事業である。小学校3年生の児童が身近な自然や地域社会と触れ合い、水稻栽培や河川の観察・清掃など、さまざまな体験活動を通じて、生命と自然の大切さや美しさを学び、豊かな感性を養うために大きな役割を果たしていると判断する。</p> <p>各学校や学級ごとに多彩な内容に取り組んでいるので、学校間の情報の共有・交換を行うことで、さらに効果的になるのではないかと判断する。</p>				

【3次評価】

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由					